

2015年12月24日

三井化学株式会社

三井化学 台湾セントロニック社子会社に出資 ～金属樹脂一体成形品「ポリメタック®」の事業開発を促進～

三井化学株式会社（東京都港区、代表取締役社長：淡輪敏）は、金属樹脂一体成形品「ポリメタック®」の事業開発促進のため、本日、台湾の電子部品商社である Sentronic International Corporation（昱捷股份有限公司、会長：蔡棟國、以下「セントロ社」）の子会社 MSCT Corporation（三昱技研股份有限公司、以下「セントロ子会社」）に出資しましたのでお知らせいたします。

ポリメタック®は、金属の表面に特殊な処理を施すことで、従来は不可能であった様々な金属と樹脂を強固に接合する新しいテクノロジーで、各種部材の軽量化のほか、部品点数の削減、製造工程の削減などが可能となります。三井化学は、自動車用途に加えスマートフォン等の電機・電子用途においてもポリメタック®の事業開発を推進しており、高い接合強度は顧客から高い評価を得ています。

スマートフォンは中国を中心に市場が拡大しており、特に高級感のある金属筐体に対する需要が高まっています。金属筐体は金属部と樹脂部との接合が必要であり、接合のための金属表面処理市場の成長が見込まれています。今回、三井化学は同事業を中国で展開しているセントロ子会社に出資するとともに、ポリメタック®技術を供与し、中国スマートフォン向け金属表面処理市場でのポリメタック®事業拡大を目指します。

【セントロ社の概要】

- ① 社名 Sentronic International Corporation（昱捷股份有限公司）
- ② 設立 1987年
- ③ 資本金 315百万台湾ドル
- ④ 本社 台北市
- ⑤ 会長 蔡棟國
- ⑥ 従業員数 57名（2014年度末現在）
- ⑦ 事業内容 電子部品の販売
- ⑧ 売上高 856百万台湾ドル（2014年度）

【セントロ子会社の概要】

- ① 社名 MSCT Corporation（三昱技研股份有限公司）
- ② 株主 セントロ社 55%、三井化学 45%
- ③ 本社 台北市
- ④ 金属表面処理拠点 中国東莞市

以上